

平成 21 年度 情報通信技術系活動報告

若松 進

工学研究科・工学部技術部 情報通信技術系

はじめに

平成 21 年度から、3 名の技術職員(情報メディア所属)が情報連携統括本部への配置換えとなり、2 班 13 名のスタッフで情報通信技術系を組織することになった。

本技術系のより良い運営を行うため、各技術班における業務推進等の活動や情報の共有を意識した技術系運営に努めてきた。即ち、各技術班から出された意見・要望については業務調整会議において審議を行い技術系にふさわしい対応を行ってきた。また、今年度から業務調整会議メンバーによる「技術系打合せ」を開催することでより一層の技術系運営を図ってきた。

今年度、本技術系への依頼業務件数は 42 件で、大部分が年間を通じた業務依頼である。また本技術系では、工学研究科以外の業務依頼にも積極的に対応しており 8 件の業務を行ってきた。

なお、これらの依頼業務のほか全学技術センターや技術部の業務依頼システム等の Web アプリケーションへの技術提供や技術部サーバ管理・メンテナンス等も行ってきた。

本技術系では、これ以外に行ってきた活動状況を以下に示す。

1. 業務調整会議・技術系打合せ

本技術系で開催する業務調整会議は、技術班長以上の 4 名の技術職員で構成しており、技術系内・各技術班内の業務調整や運用だけでなく、技術系の研修等の技術力アップ・新規技術の取得ということも含め、技術系全般についての協議を行う場所である。

本会議は、1 時間程度で終了するように行い、開催は系会議の週とその週から 2 週間後の水曜日に開催し、1 月末までに 19 回開催(今年度 23 回の開催を予定)した。業務調整会議で審議・決定事項については、会議メモを作成・技術系内への配布を行う事で、新しい情報提供に心がけてきた。この他、業務調整会議を円滑に進める上で、今年度から新たに「技術系打合せ」を開催した。

なお今年度は、昨年度作成した技術系の将来計画(新規採用、提供する技術、研修制度)や現状業務の技術職員間の公平化(業務の平坦化等)について、実践する事を開始した。

2. 技術系会議

毎月月初め(4 月：全体会議、8 月：休会)に技術系内のスタッフ全員が集まる会議である。会議の所要時間は 1 時間以内、1 ヶ月間の技術部内の現状や全学技術センターの動向等を伝えるとともに、技術系内の問題等を技術系全体で議論する場である。

本技術系では、業務調整会議に関する質問(同メモは技術系内スタッフに配布済み)等もあわせて行ってきた。

3. 技術専門委員会

技術系内で検討すべき項目の中で、専門的なアドバイスを必要とする事柄等を解決するため、本技術系をサポートして頂いている教員と技術職員とが協議を行う場である。

本委員会のメンバーは、以下のとおり。

教員側委員 (○印：委員長)

- ・情報支援室長 ○大熊 繁 教授
- ・サーバホスト管理運用支援室長 松村年郎教授
- ・電気・情報系 松村年郎 教授
- ・機械系 松本敏郎 教授

技術職員側

- ・若松 進 技術課長
- ・鬼頭良彦 技術課長補佐
- ・大下 弘 技術班長(オブザーバ)
- ・佐々木康俊 技術班長(オブザーバ)

第1回情報通信技術系専門委員会

開催日時：平成21年7月21日(火) 13:00～14:00

出席者：大熊先生(委員長)、松村先生、松本先生、若松課長、鬼頭課長補佐、佐々木技術班長

欠席者：大下技術班長

報告事項 1. 第1回教育研究支援専門委員会(7月1日(水))

- 議題
1. 委員の紹介について
 2. 技術系の活動状況について
 3. 新規技術職員の採用計画について
 4. その他

- 配布資料
- 資料-1. 第1回教育研究支援専門委員会資料(抜粋)
 - 資料-2. 情報通信技術系の活動状況
 - 資料-3. 新規職員の採用計画
 - 資料-4. 依頼業務内容について
 - 資料-5. 技術系活動方針(目次)について
 - 資料-6. 月報作成基準について
 - 資料-7. 新規採用者の業務について

4. サーバ管理検討会

サーバ管理を業務としている技術職員の情報交流の場であり、管理上の問題点の報告やその問題点を解決するなどを行っている。この会への参加は自由参加となっている。

今年度は、8月を除き毎月の最終水曜日 13:10～ に開催している。開催時間は、1時間程度である。今年度の開催内容は、以下のとおりである。

開催日	開催内容
第46回(2月25日)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討
第47回(3月25日)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討、技術系研修
第48回(4月22日)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討、NICE4
第49回(5月27日)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討、サーバの統合化
第50回(6月24日)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討、セキュリティ診断ツール

第 51 回(7 月 29 日)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討
第 52 回(9 月 26 日)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討
第 53 回(10 月 28 日)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討、
第 54 回(11 月 25 日)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討
第 55 回(12 月 16 日)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討
第 56 回(1 月 27 日)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討
第 57 回(2 月 24 日予定)	技術系業務の動向、業務上の問題点の検討

5. 技術研修・研鑽

今年度の「技術系研修」には、4 名の技術職員が参加して「仮想化機能を使ったサーバー管理の体験的習得」というテーマを実施した(詳細は、技術部研修報告を参照)。また、「個別研修」を行う技術職員はいなかったが、各自必要な技術習得を行っている。

6. 技術講習会

技術系で必要な専門技術を習得するために技術講習会が開催されているが、今年度は、下記要領で実施した(詳細は技術講習会報告を参照)。

開催日時：平成 21 年 9 月 9 日(水) 10:30～12:00

開催場所：技術部会議室(7 号館 B 棟 313 号室)

講師：業務調整会議メンバー

講習題目：USB メモリ経由のウイルス感染の実態とその対策法

7. 技術部サーバ管理等

技術部サーバ(Web & Mail)の管理、および技術部ホームページのメンテナンス、メールアカウントの発行等については、本技術系で担当している。サーバ管理は、任期が 2 年で半数交代として 2 名で行っており、今年度はサーバ管理を佐々木康俊、ホームページのメンテナンスを藤原富未治が担当している。

この他、技術部への業務依頼システムのメンテナンスについても本技術系で行っており、若松進、千代谷一幸、早川正人の 3 名で担当している。